



2024年12月25日
株式会社 Y4.com

株式会社 Y4.com、アクシル・キャピタルから 1.5 億円の資金調達を実施
～ヘルスケア市場向け新規開発と次世代サービス拡大を加速～

健康管理プラットフォーム「GENKIMIRU」を運営する株式会社 Y4.com（本社：東京都千代田区、代表取締役：安嶋幸直、以下：Y4.com）は、アクシル・キャピタル・パートナーズ 2 号有限責任事業組合（本社：東京都港区、代表取締役：Frederick Shane）の管理・運営するアクシル・ライフサイエンス &ヘルスケアファンド 2 号投資事業有限責任組合を引受先とする第三者割当増資により、総額 1 億 5,000 万円の資金調達を実施いたしました。本調達により、当社はヘルスケア市場向けの先進的な技術開発と全国展開をさらに加速させます。

【調達の背景と目的】

近年、ヘルスケア市場では予防医療分野が急速に注目を集めており、特に PHR（Personal Health Record：個人健康記録）の利活用が重要な成長分野として期待されています。当社が提供するサービス「GENKIMIRU」は、ウェアラブルデバイス、体組成計、血糖測定器（CGM）などの先進的なツールを活用した保健指導に対応し、指導終了後のセルフケア推進を支援するため、20 種類以上の多様なソーシャルゲーミフィケーション機能を提供しています。この特徴により、自治体を中心に導入が進展し、2020 年度からは約 40 自治体へのサービス提供を開始しました。

さらに、当社は 2025 年度までに 100 自治体への導入拡大を計画しており、この目標達成に向けた取り組みを強化しています。今回の資金調達により、以下の重点施策を加速させ、事業規模の拡大と地域社会の健康促進への貢献を目指します。

OPHRデータの利活用 GENKIMIRUプラットフォームによる共創モデル

PHRデータ→可視化→行動変容機能（アラート）→行動変容の実行→消費行動または健康行動→医療費抑制

ニーズ **安全行動** **健康行動** **生産性向上**

＜共創企業群イメージ＞

- ・ 半導体企業
- ・ 携帯電話会社
- ・ 保険会社
- ・ 医療機関/介護施設
- ・ 流通/メーカー
- ・ デバイスメーカー/商社



④販売チャネル EC/流通/自動販売機

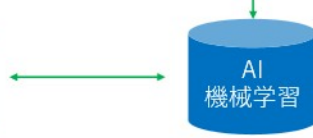


①半導体
②携帯キャリア
PHRデータの送信

③介入サポート
介入サポート
・ アドバイス
・ 有資格者による介入
・ サポートアイテム情報提供



機械学習済みAIをデプロイ



- ・ 自己認知支援
マルチデバイス
ワンタッチサポート
- ・ 行動変容機能提供
ソーシャルゲーミフィケーション
電子マネーインセン
コミニティ
アラート
リアルタイムターゲット通知

API連携による大量データ取得、信頼性の高い各 ICT機器のデータを正規化、各アカウントのプロビジョニング制御、データ粒度対応 AIによる機械学習、個別最適化する為の予測とサポート、有資格者の介入をする為のマッチングシステムと遠隔指導システム

【調達資金の用途】

・「GENKIMIRU」の機能強化と新規サービス展開

各自治体が直面する生活習慣病予防の課題やスマートシティプロジェクトとの連携ニーズに対応するため、ダッシュボードの改良、差別化された機能を開発。利用者数の拡大を通じて、サービスの市場シェアを拡大。

・次世代ウェアラブルデバイスの開発と商品化

指輪型および eSIM 対応ウェアラブルデバイスを開発し、2026 年までに市場投入。新規収益源の創出を図り、デバイス市場における競争力を強化。

・全ライフステージをカバーするサービスを自治体向けに強化

健康増進、保健指導、重症化予防、妊産婦支援、介護予防、防災などのサービス提供を強化。地域課題を解決する支援範囲を広げ、2025 年度までに 100 自治体への導入を目指す。

・PHR データを活用した協業ビジネスの成長加速

健康経営支援やスマートシティプロジェクトとの連携を強化。民間企業との協業を通じ、新たな事業基盤の構築を推進。

【今後の展望】

当社は、最新のセンサー技術と AI を駆使し、個人の健康データをリアルタイムで分析・活用できるサービスの提供を目指しています。特に、指輪型や eSIM 対応のウェアラブルデバイスの開発を推進し、ユーザーの利便性を高めると同時に、医療費の抑制にも貢献します。また、民間企業との連携を通じて、スマートシティ分野でのサービス展開や、健康経営支援の拡充を図り、『GENKIMIRU』プラットフォームを中心とした多様なビジネス領域への進出を計画しています。

【健康管理プラットフォーム「GENKIMIRU」とは】

「GENKIMIRU」は、AI と最新のセンサー技術を組み合わせた革新的な健康管理プラットフォームです。ウェアラブルデバイスや体組成計などから取得した健康データを活用し、住民の健康状態を一元管理。AI を活用した分析機能により、要介入対象者を効率的に特定し、行動変容を促す仕組みを提供します。さらに、バーチャルコンテスト機能やインセンティブ機能を通じて、住民の健康増進を支援し、医療費削減や QOL（生活の質）の向上を目指します。

少子高齢化や人口減少といった社会課題への対応を視野に入れた「GENKIMIRU」は、自治体だけでなく、民間企業との協業による幅広い活用も可能で、次世代の健康管理ソリューションとして期待されています。

参考：GENKIMIRU を活用した 2024 医療費抑制効果 <https://x.gd/8rL0C>

【株式会社 Y4.com 会社概要】

当社は、ICT 機器と AI を駆使した PHR (Personal Health Record) プラットフォーム「GENKIMIRU」の開発・提供を通じて、社会保障費の抑制と住民の健康寿命延伸に貢献しています。

設立以来、自治体を中心とした 40 以上の地域での導入実績を持ち、最新のセンサー技術や AI アルゴリズムを活用した独自のソリューションを展開。特に、少子高齢化社会における医療費抑制や疾病予防へ

の貢献が高く評価されています。

今後も、IoT とヘルスケアを融合させた革新的なサービス開発を進めるとともに、自治体および民間企業との連携を強化し、国内外の市場でさらなる成長を目指します。GENKIMIRU を基盤としたスマートシティ構築や健康経営支援分野での事業展開を通じ、地域社会の課題解決に挑戦していきます。

[社名]株式会社 Y4.com <http://y-4.jp/>

[代表者]安嶋 幸直

[設立]2012 年 4 月

[所在地]東京都千代田区大手町 1-5-1 大手町ファーストスクエアイースター 4F

[電話番号] TEL: 03-5219-1343

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社 Y4.com 管理部

E-mail : info@y-4.jp